

(写し)

令和元年 8 月 23 日

水戸市長 高橋 靖 様

水戸市まち・ひと・しごと創生有識者会議
座 長 佐川 泰弘

水戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る事業の評価等について（意見）

当会議におきまして、水戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る平成 30 年度に実施した事業（地方創生推進交付金・応援税制認定事業、総合戦略に位置付けた事業）の 1 次評価及び総合戦略（第 2 次）策定基本方針について、慎重に審議いたしました。

それを踏まえ、今後の事業推進に当たっての意見について、下記のとおり提出いたしますので、十分検討されるよう要望いたします。

記

1 平成 30 年度事業の評価について

(1) 国による地方創生関連事業（地方創生人材還流・定着支援事業）

- ① 目標達成に向けて、企業見学バスツアーなどの新たな取組も実施しながら、さらなる雇用の創出と人材の確保に努められたい。
- ② 地元就職の促進に向けて、大学生に対するインターンシップ働きかけの時期の見直しや、市内在住の親に対する市内企業の PR など、アプローチ手法やターゲットについて改めて十分に検討されたい。

(2) 総合戦略に位置付けた事業

- ① 観光による消費の拡大に向けて、外国人をはじめとする観光客における消費額の分析・検証に努められたい。
- ② 中心市街地の居住人口の増加だけでなく、市全体の人口維持の観点から移住・定住に向けた取組を進められたい。
- ③ コンベンションの誘致について、大規模イベントの開催時における中心市街地への回遊性の向上を図るため、効果的な PR を行いながら、商店街との連携に努められたい。
- ④ 森林公園や七ツ洞公園における来園者数のさらなる増加に向けて、広く情報発信に努められたい。
- ⑤ 市民センター子育て広場などの事業に参加していない方についても、子育ての支援が必要と思われるため、事業の参加者から意見を聴取しながら、地域と連携した取組に努められたい。
- ⑥ 仕事と子育ての両立に向けた就職応援セミナーについて、総合戦略（第 2 次）に位置付ける場合は、近隣市町村で開催されるセミナーに参加する市民も含めた目標値に見直されたい。

2 総合戦略（第2次）策定基本方針について

- (1) 人口ビジョンの策定に当たっては、人口減少による影響を十分に検証されたい。また、市内における人口の増減を地区ごとに分析し、中心市街地にとどまらない中長期的なまちづくりビジョンを提示するよう努められたい。
- (2) 地方創生の推進に当たっては、近隣市町村と連携しながら取り組まれたい。
- (3) K P I の設定に当たっては、目標の達成がどのように地方創生につながるのか分かるよう、ストーリーを踏まえた指標を設定されたい。
- (4) まちなかにおける拠点の魅力を効果的に P R するなど、首都圏から人を呼び込む施策の充実に努められたい。
- (5) 国の基本方針に沿った施策を単純にそのまま盛り込むのではなく、本市の課題を解決するために国の施策を活用するといった視点を持って策定されたい。